

第二の人生応援講座始まる

「仲間づくり」など学ぶ

■大田、次回は今月30日

年を取っても生き生きと暮らせるようにと、県が企画した「第二の人生応援講座」が5日、大田市大田町の県立男女共同参画センター「あすてらす」で始まり、男女約30人が参加した。

兵庫県尼崎市の調理師兼プランナー吉田清彦さんが「人生再設計のすすめ」をテーマに講義した。連れ合いを亡くしたら男性のほうが短命に終わる、との調査結果を紹介し、「周りに頼ることも大事だ」と、地域での仲間作りを勧めた。

参加者は「お寺巡りで妻との対話を増やしたい」「ボランティア活動を充実させたい」などの「1年後の人生プラン」を発表。午後は、中高年男性のための料理教室で肉じゃがやサラダを作った。大田市の元公務員渋谷次夫さん(58)は「働き過ぎで体を壊した。講義を参考に人生を考えたい」と話した。

12月12日までの6回シリーズで次回は9月30日。問い合わせはしまね女性センター(0854・84・5514)へ。